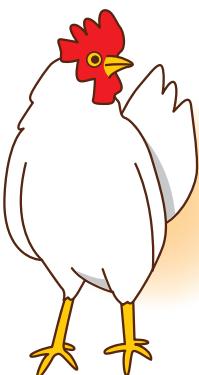
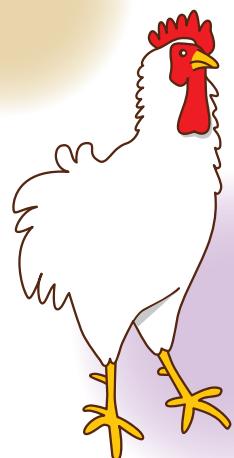
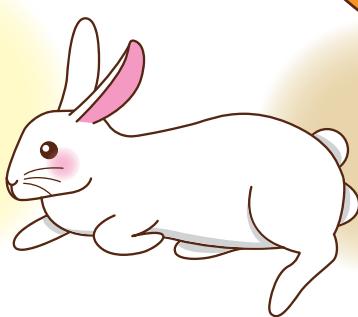
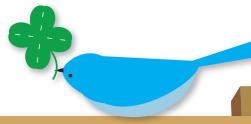


# 小さいのちを 守るために

ウサギとニワトリの飼い方





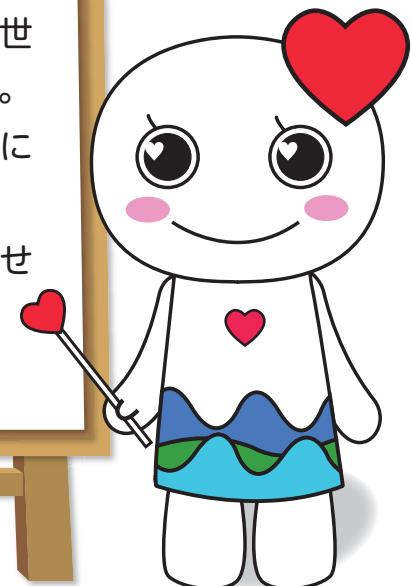
# はじめに

学校の動物は、私たちと同じように「いのち」があり、  
「こころ」があります。ですから私たち人間がきちんと  
大切にお世話をしないと生きていけません。そして、お世  
話をするためにいろいろなことを知る必要があります。

みなさんがお世話をしている動物たちは毎日元気に  
暮らしていますか？

このテキストを読んで、学校の動物たちが健康で幸せ  
に暮らすことができるお世話の仕方を知ってください。

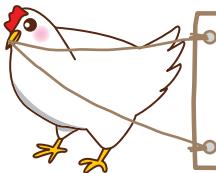
いっしょに動物に  
ついて勉強しよう！



保健部イメージキャラクター  
「ココロン」

## 目次

はじめに/目次	2ページ
日常の世話	3ページ
ウサギをよく観察してみよう	4ページ
ニワトリをよく観察してみよう	5ページ
動物社会のルール	6ページ
しぐさと気持ち	7ページ
どんなえさが必要？	8ページ
どんな飼育小屋が必要？	9ページ
飼育小屋の管理	10ページ
数の増えすぎに注意しよう	11ページ
動物に近づいてみよう・さわってみよう	12ページ
動物をひざの上に乗せてみよう	13ページ
動物の病気のサイン	14ページ
動物から人にうつる病気	15ページ



# にちじょう 日常の世話

## 水やり

毎日やろう

新鮮な水にとりかえましょう。

いつでも好きなだけ飲めるようにたっぷり用意します。



## エサやり

毎日やろう

毎日動物にあった種類と量の食べ物を与えましょう。

食べ残しを置いておくと、くさって病気のもとになるので、できるだけ早く片付けましょう。



## そうじ

毎日やろう

毎日そうじをしてきれいにしておきましょう。

動物は、きたなかつたりジメジメした場所では病気になりやすいので、床はできるだけ乾かしておきましょう。

給水器で、飲み口にボールが付いているタイプでは、ボールが固まることがあります。水の入れかえの時にチェックしましょう。

## 体の手入れ

ウサギは一週間に一度くらいブラッシングしてあげましょう。(自分でなめて毛を飲み込んでしまうと、飲み込んだ毛が固まりになって病気になることがあります。) 爪は定期的に切ってあげましょう。

(ウサギのさわり方はP12参照)

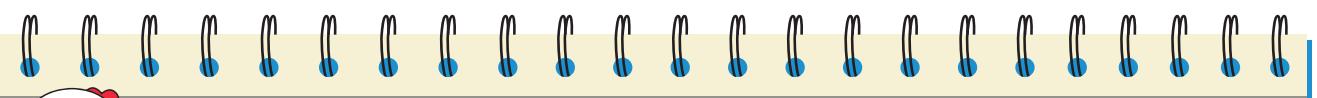


### 注意!!

なれていないウサギをむりやりつかまえてブラッシングするとウサギを傷つけることがあるのでやめましょう。



ブラッシングには、やわらかめの毛のブラシを使います。皮膚をいためないように、ゴムの突起が付いたブラシもあります。

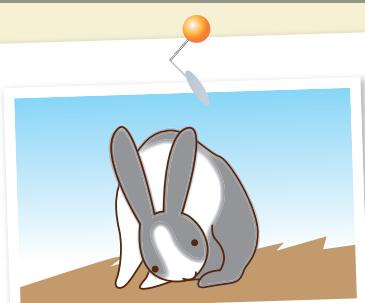


## 動物に名前をつけよう!!

みんなの学校の動物には名前がついていますか? 名前がついていれば一匹一匹のようすを観察して記録することができますし、病気やケガをしたとき、先生に「○○ちゃんのようすがおかしい」というふうに分かりやすく伝えることができます。もし、まだ名前がついていない場合は、かわいい名前をつけてあげましょう。

このような名札カードを作って、みんなの見えるところにはっておくのもいいでしょう。

動物のお医者さん



なまえ: ぴよんた (オス)  
生まれた日: ○○年○月○日  
毛の色: 両耳とおしりが黒い  
目の色: 茶色  
とくちょう: 体が大きい。気が強い。





# ウサギをよく観察してみよう

目

顔の両脇についているので、  
背後の敵もよく見えます。

鼻

敏感です。  
いつもピクピク  
させています。

あご

あごににおいを出す部分があります。  
なわばりににおいをこすり付けます。



うわくちびるが分かれています、  
別々に動かすことができます。

歯

全部で28本あります。  
一生のびづけます。  
上の前歯は裏側にも2本あって  
二重になっています。

耳

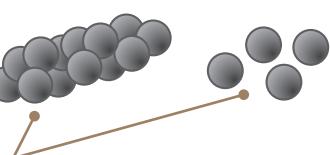
長くてよく聞こえます。  
自由に動かすことができます。  
血管がたくさん通っています。

後足

大きくて力強い。  
すぐれたジャンプ力。  
指は4本です。  
足の裏にも毛がはえています。

前足

後足に比べて短い。  
穴を掘るのに便利な  
とがった爪。  
指は5本です。



粪

コロコロしたかたい粪とぶ  
どうのふさのようなやわらか  
い粪（盲腸便）をします。  
盲腸便は栄養価が高いので自  
分でお尻から直接食べてしま  
います。

注意!!

盲腸便が床に落ちて  
いる時は栄養バラン  
スや体調が悪い場合  
があります。



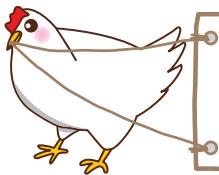
どうしてウサギの耳は長いの？

①敵に早く気づいて逃げるために、小さな音でも  
よく聞こえるようになっています。

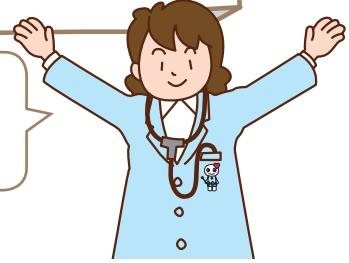
②ウサギは人のように汗をかけません。そのかわり、耳の血管を流れる血から熱を  
外に逃がすことで体温を調節しています。



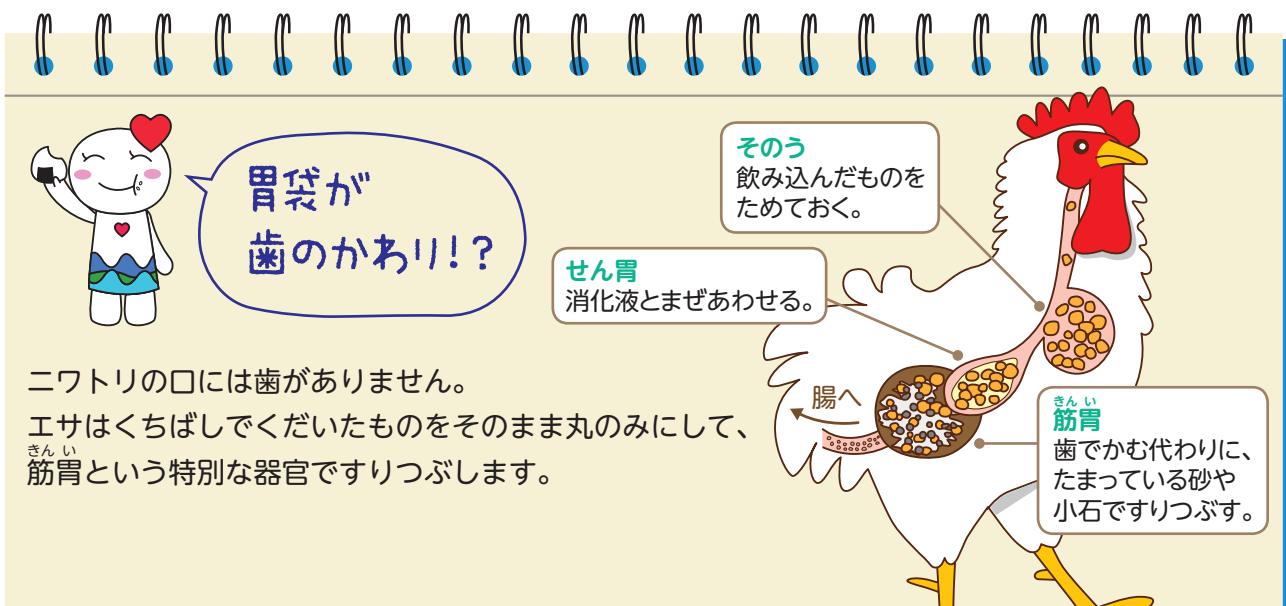
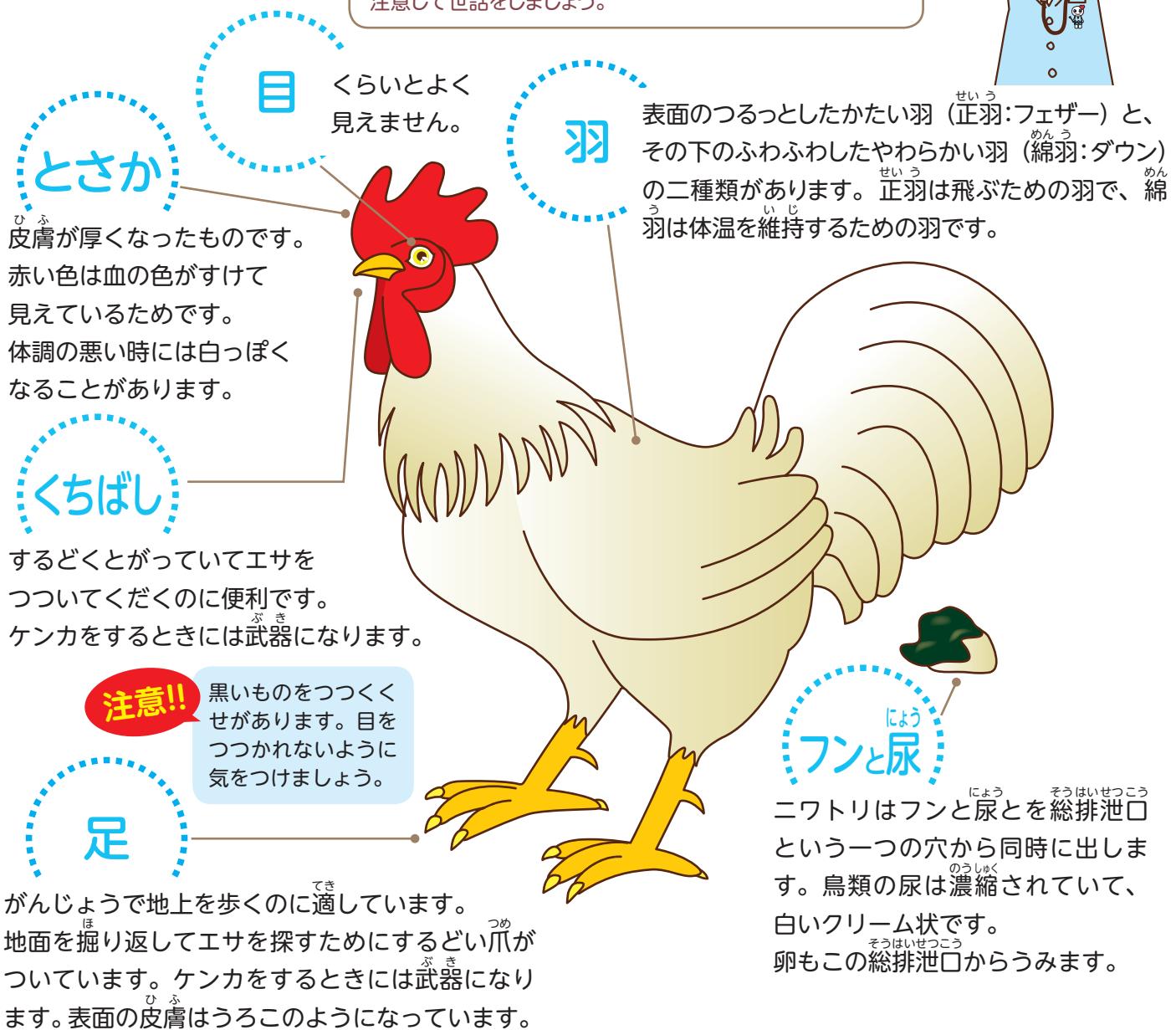
小さい音を聞く時に  
耳の後ろに手を当  
てるのと同じしくみ  
です。



# ニワトリをよく観察してみよう



年に一度(ふつうは秋)羽が大量に抜けて生え変わります。  
これを換羽(トヤ)といい、この時期の鳥は体力が落ちるので、  
注意して世話をしましょう。



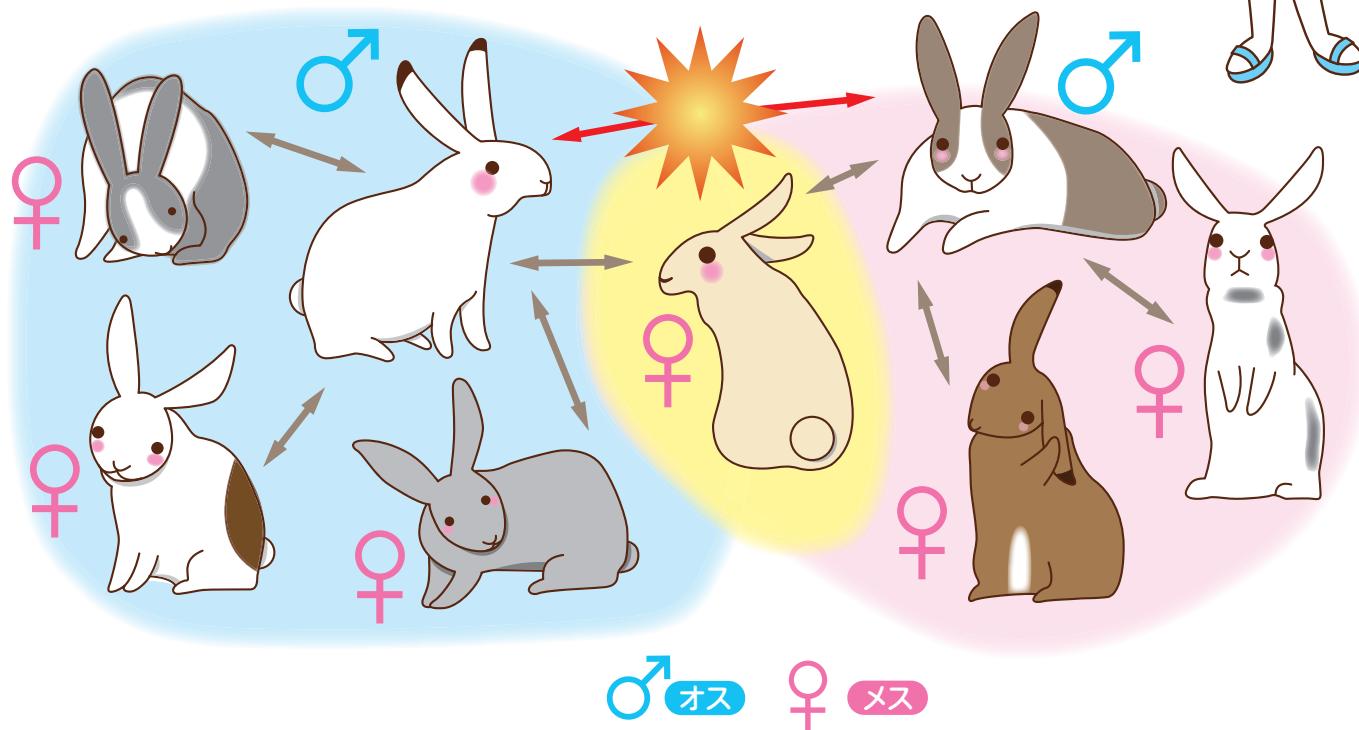
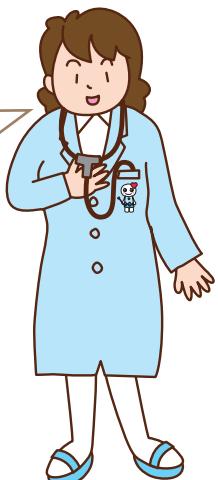


# 動物社会のルール

## ウサギの社会

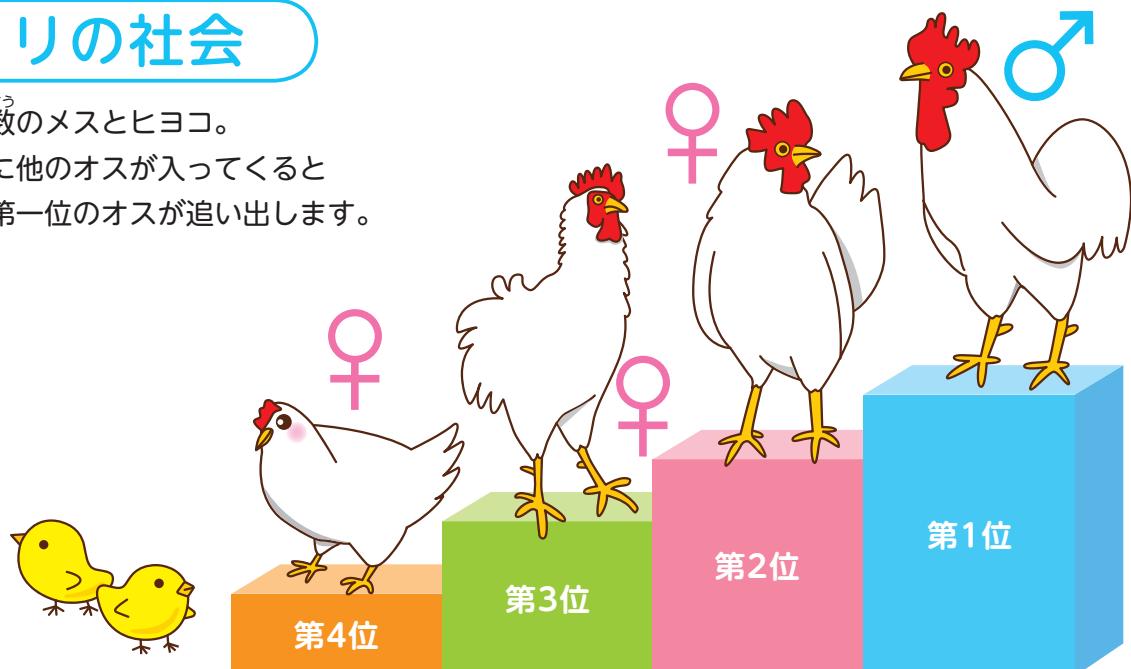
強いオスと複数のメスで一つのなわばり（★）ができます。  
せまい飼育場所でなわばりが重なるとオスどうし、メスどうしの  
争いがおこります。

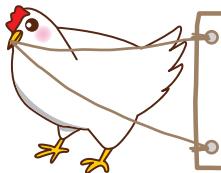
★なわばりとは群れで暮らす動物が生活している場所のこと。そこへ他の動物が入ってくると追い出して自分の場所を守ります。



## ニワトリの社会

一羽のオスと複数のメスとヒヨコ。  
家族のなわばりに他のオスが入ってくると  
なわばりの中の第一位のオスが追い出します。





## しぐさと気持ち

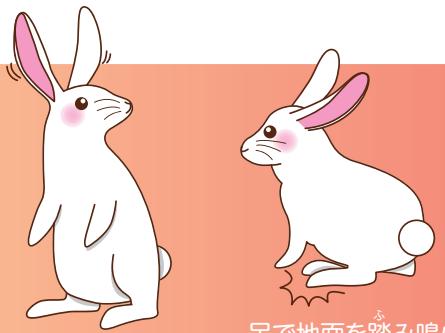
### ウサギのいろいろなしぐさと気持ち

リラックス



リラックスしている時と同じように寝そべりますが、  
できるだけおなかをのばして冷たい地面につけ、鼻を開いて息をしています。

緊張

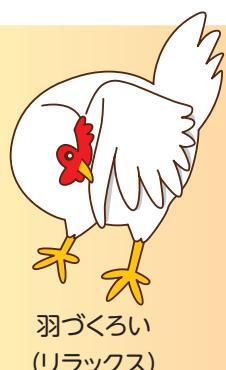


立ち上がって耳を動かす (警戒)

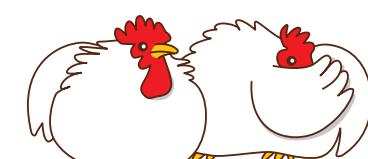
足で地面を踏み鳴らす  
(怒り、仲間に危険を知らせる)

### ニワトリのいろいろなしぐさと気持ち

リラックス



寒いときは?



警戒している時と同じように羽をさかだてますが、しゃがんで、できるだけ熱が逃げないようにじっとしています。

緊張



毛をさかだててのび上がる (警戒)

参考



犬も体を使っていろいろな  
気持ちをあらわします。  
耳としっぽに注目しましょう。

うれしいな

うれしい

怒り

ごめんなさい

こわい

おこってるよ

こわいから  
近づいたら  
かむよ





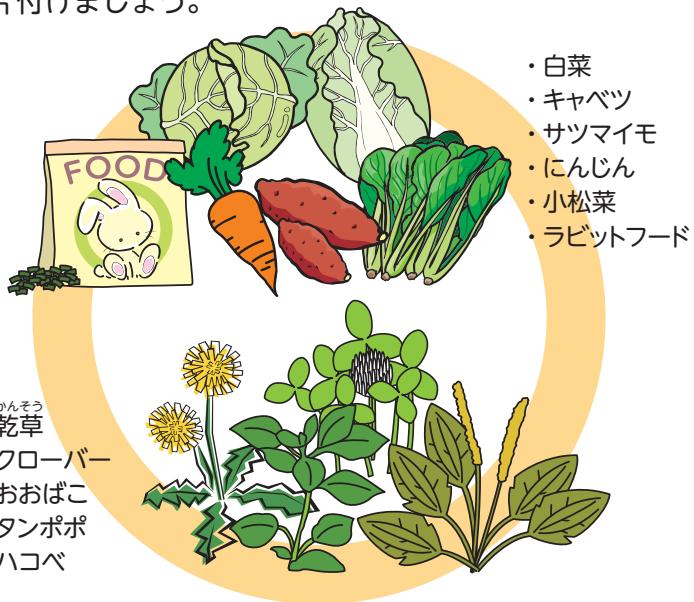
# どんなえさが必要？

## ウサギ

夜に活動が活発になります。夕方はエサを多めにあげましょう。

### 食べさせてよいもの

水分の多い野菜はくさりやすいので、食べ残しが出ない量をあげます。もし食べ残した場合はすぐに片付けましょう。



- ・乾草
- ・クローバー
- ・おおばこ
- ・タンポポ
- ・ハコベ

- ・白菜
- ・キャベツ
- ・サツマイモ
- ・にんじん
- ・小松菜
- ・ラビットフード

### 食べさせてはいけないもの

ウサギにとって有害な成分をふくむ野菜のほか、味付けをした料理やお菓子は体によくありません。



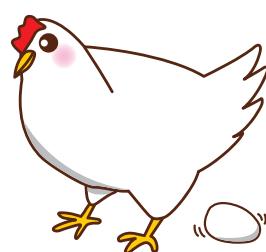
- ・ネギ
- ・生の豆
- ・芽が出たジャガイモ
- ・チョコレートなどのお菓子
- ・調理した食べ物（給食など）

## ニワトリ

暗くなると食べません。明るいうちにあげましょう。



はいごう しりょう  
配合飼料の  
なかもは…?  
とうもろこし  
油かす・米ぬか  
ぎょふか かいがら こ  
魚粉・貝殻粉

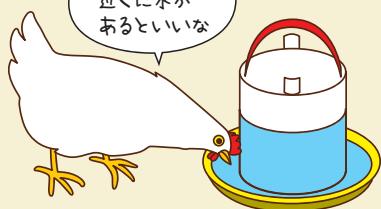


たまご 卵を産んでいるニワトリには  
せいいけい 成鶏用のエサをあげましょう。



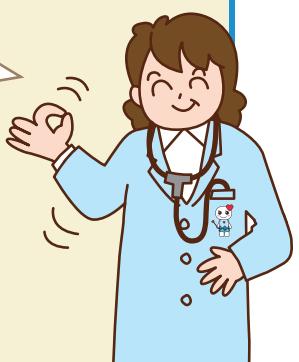
水を忘れずに！

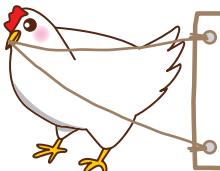
いつもエサの  
近くに水があるといいな



どんな動物でもいつでも新鮮な水が飲める  
ようにしておきましょう。

ウサギに水を飲ま  
せると死ぬという  
のいしんです。  
特に水分の少ない  
エサをあげる時は、  
たくさんの水を飲  
みます。

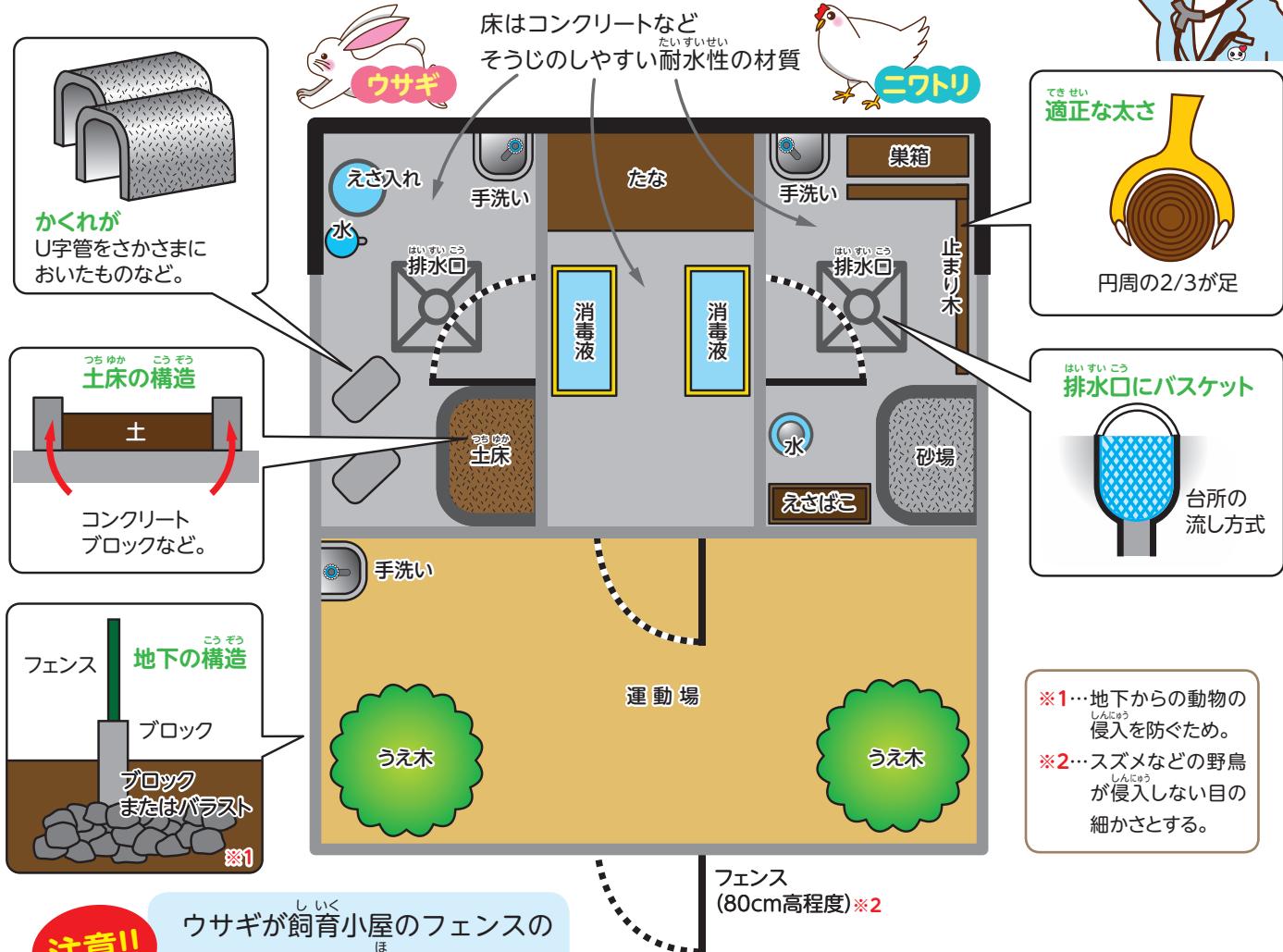




# どんな飼育小屋が必要？

外から他の動物が入りこまないように注意しましょう。

もともとその動物がどういう暮らしをしているか（習性）を調べると、飼育する時にどのような環境が必要かがわかります。



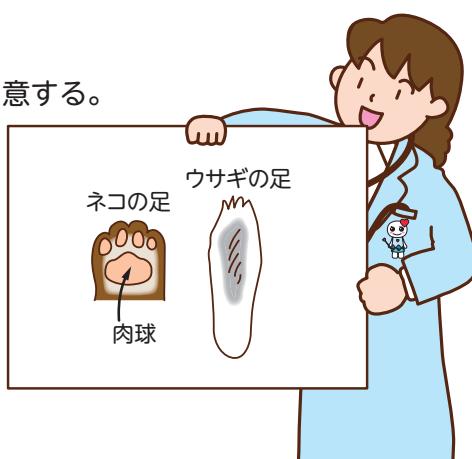
**注意!!**  
ウサギが飼育小屋のフェンスの内側近くの土を掘り、トンネルを作つて外に脱走するがあるので注意しよう。

## ウサギの暮らし

- △穴を掘り巣をつくつて暮らす動物です。
- △一生伸び続ける歯を持っています。
- △穴掘りの習性を満足させる。  
→土の床の部分を用意する。  
穴の中で暮らす。  
→おちついてかくれられる場所を用意する。  
歯が伸びすぎないようにする。  
→かじり木を用意する。

## ニワトリの暮らし

- △夜は肉食動物から身を守るために木の枝に止まって眠る生き物です。  
木の枝に止まる。  
→高さ1メートルくらいの止まり木  
にぎりやすい枝を選ぶ。  
→ちょうどよい太さの止まり木



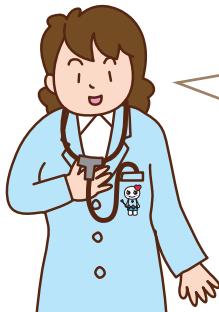
ウサギの足の裏は、うすい毛におおわれているだけで、ネコや犬の足のようにクッションとなる肉球がついていないので、コンクリートの床だけだと足をいためてしまいます。



# し い く 飼育小屋の管理

## 小屋と動物の管理

正しく管理するためには、毎日のチェックがかけません。  
し い く  
飼育日誌や観察記録をつけて、先生に確認してもらいましょう。



- し い く  
○飼育小屋チェック表をつけましょう。  
(餌の食べ残しやうんち、おしっこで汚  
れていないかチェックします。)
- 動物の観察記録は一匹ずつについて、  
それぞれ記録しましょう。



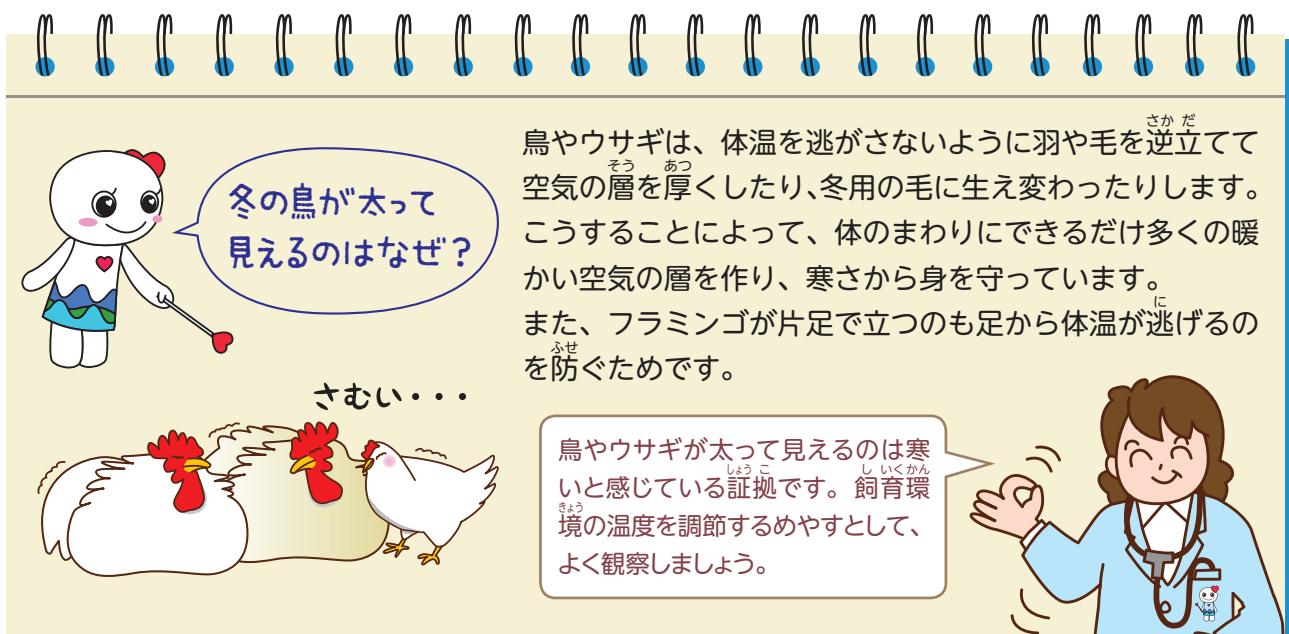
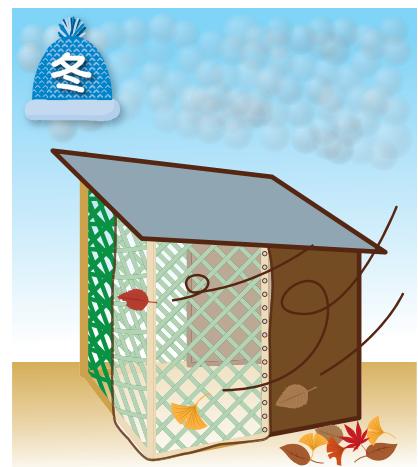
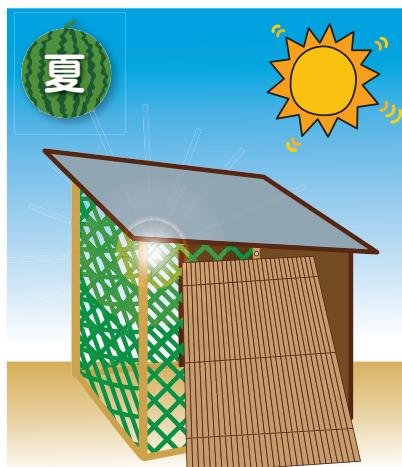
びよん太は  
元気あり、食欲あり、  
おしりのよごれなし、  
目やになし…



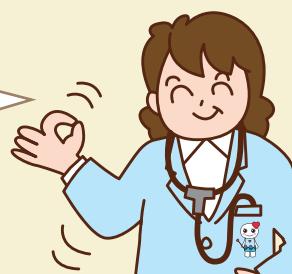
## 温度の管理

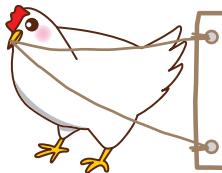
雨が吹き込まないように、また直接強い風や強い日差しが  
入り込まないように風よけ、日よけなどを工夫しましょう。

- ◇夏は日かけを作って風通しをよく、  
冬はすきま風が入らないようにし  
ましょう。
- ◇温度計を置いて毎日小屋の室温を  
測りましょう。
- ◇動物のしぐさをよく観察して、暑  
がったり寒がったりしていないか  
を知るようになります。
- ◇梅雨の時期は特に風通しをよくし  
て、ジメジメしないようにし  
ましょう。



鳥やウサギは、体温を逃がさないように羽や毛を逆立てて  
空気の層を厚くしたり、冬用の毛に生え変わったりします。  
こうすることによって、体のまわりにできるだけ多くの暖  
かい空気の層を作り、寒さから身を守っています。  
また、フラミンゴが片足で立つのも足から体温が逃げるの  
を防ぐためです。





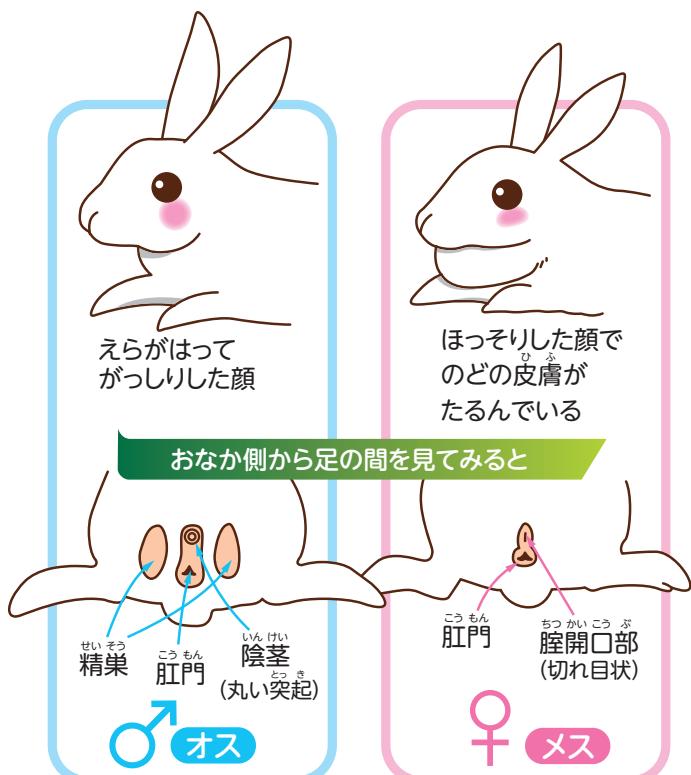
# ふ 数の増えすぎに注意しよう

オスとメスを同じ場所で飼っていると、赤ちゃんが生まれてどんどん増えます。数が増えすぎると管理が行き届きにくくなり、一匹あたりのスペースがせまくなるためケンカが増え、ウサギがケガをします。数が増えすぎないようにコントロールしましょう。場合によってはオスとメスを分けて飼ったり、赤ちゃんが生まれないように手術をする必要があります。

## オスとメスの見分け方

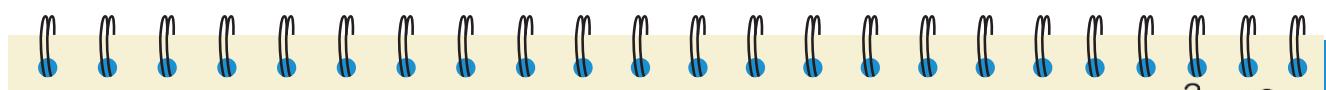
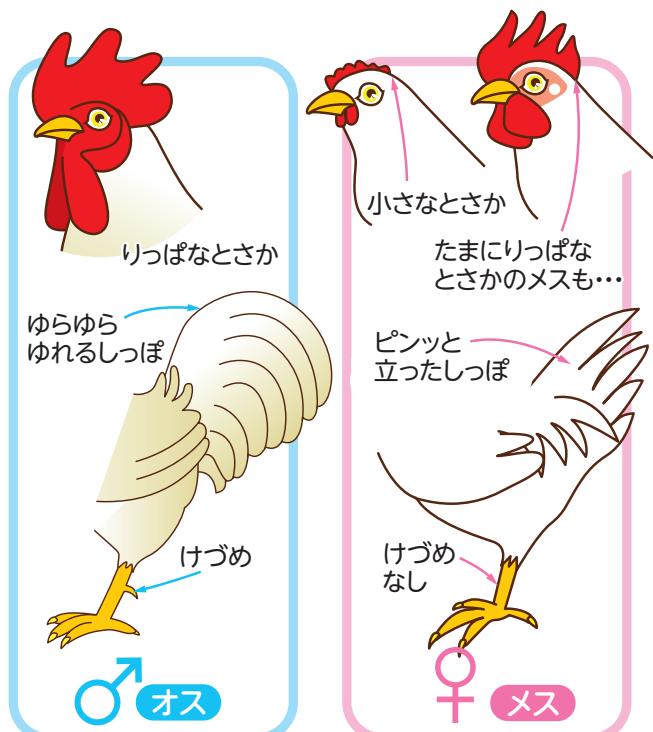
### ウサギの場合

早ければ生まれてから4ヶ月～半年で大人になり、赤ちゃんができるようになります。



### ニワトリの場合

ニワトリの場合、オスとメスを同じ場所で飼っていても卵がかえらなければ数が増えないので、メスが卵を産んだら、あたたかいしゅう温め始める前に回収する方法でも、増えすぎを防止できます。



コントロールしないとどうなる?

ウサギの場合一度に平均7羽の赤ちゃんを産みます。メスウサギは一年で最大8回出産できるので一羽のメスウサギから一年で56羽の赤ちゃんが生まれることになります。生まれた赤ちゃんも半年後には大人になって赤ちゃんを産み始めるので、コントロールしない場合、一年間で100羽以上!!もの赤ちゃんウサギが生まれる可能性があります。





# 動物に近づいてみよう・さわってみよう

小さな動物にとってみなさんの体はとても大きく見えます。  
追いかけたり無理やりつかまえたりするのはやめましょう。

注意!!

ウサギの骨はとても折れやすいので、落としたり、力を入れて抱きしめたりするだけで骨折してしまうことがあります。



## 近づくときの約束

- ①動物の横から
- ②自分の体を小さくして
- ③静かにゆっくり



## さわるときの約束

- ①せなかをそーっと
- ②やさしく
- ③毛並みにそって



ウサギに咬まれたらどうするの？

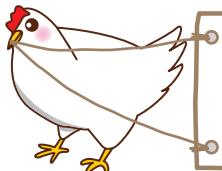
ウサギは、よく見えない口先に指をさし出されると、それがなんなのかを確かめるために、<sup>か</sup>咬みつきたくなるので注意しよう。

咬ま<sup>か</sup>れても、血が出なければ、<sup>きずくち</sup>傷口を水で洗うだけでいいよ。

血が出たら、水でよく洗って保健室で消毒薬をぬってもらおう。

傷がふか<sup>きず</sup>ければ病院に行こうね。

※病気についてはP15を参照。



## 動物をひざの上に乗せてみよう

①背中をなで、ウサギを落ち着かせる。



②片手を胸の下に差し入れ、もう片方の手をお尻の方に持っていく。



③お尻をすくい上げるようにして持ち上げる。



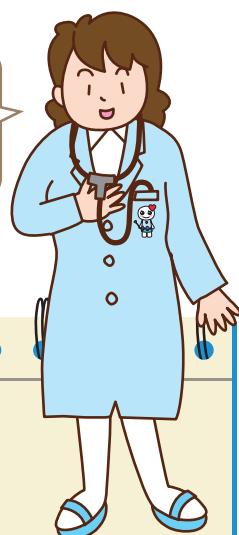
④ひざの上にそっと置き、やさしく手を添える。



注意!!

無理に抱き上げないよう  
にしましょう。

ウサギが自分から  
ひざの上に乗るよ  
うに練習しよう。



こんな方法もあるよ!



小さく切ったにんじんやドライフルーツなど、ウサギが喜ぶ食べ物を用意してから始めよう。

①手に食べ物を乗せて、  
ウサギが近付いてく  
るのを待つ。



②ウサギが近付いて來た  
ら食べ物をあげる。



③ウサギがひざの上  
に前足をかけたら  
食べ物をあげる。



④ウサギがひざの上  
に乗ったら食べ物  
をあげる。



※最初は③までできるように練習しよう。



# 動物の病気のサイン

ことばを話すことのできない動物たちは、病気やケガをしてもそれを伝えることができません。

みなさんが気付いてあげられるように日ごろからよく観察しておきましょう。

少しでもおかしなところが見られたら、すぐに先生に報告しましょう。

また、ウサギやニワトリが生きられる時間は人間に比べてとても短いです（ウサギ：<sup>くら</sup>8～10年、ニワトリ：10～14年）。動物が少しでも長く生きられるように、病気やケガに注意して大切にお世話をしましょう。

## 病気のサイン



### □毛並みが悪い

- ・ボサボサでつやがない
- ・抜けたり固まつたりしている
- つめや歯が伸びている
- エサが残っている
- かたいものを食べなくなったり
- やせてきた
  - ・体重が急にへった
  - ・骨が浮き出ている
- 羽や毛をふくらませている



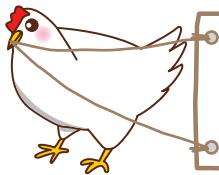
### ウサギでよく見られる病気

- ・下痢 (コクシジウムなど)
- ・スナッフル (くしゃみ、鼻水)
- ・毛球症 (毛玉が胃に詰まる)
- ・皮膚病 (糸状菌など)
- ・不正咬合 (歯の伸びすぎ)
- ・斜頸 (耳ダニなど)
- ・骨折・麻痺 (落下など)
- ・膿瘍



### ニワトリでよく見られる病気

- ・下痢 (白色や緑色の形のない粪)
- ・卵詰まり (メスのみ)
- ・ハジラミ
- ・ケガ



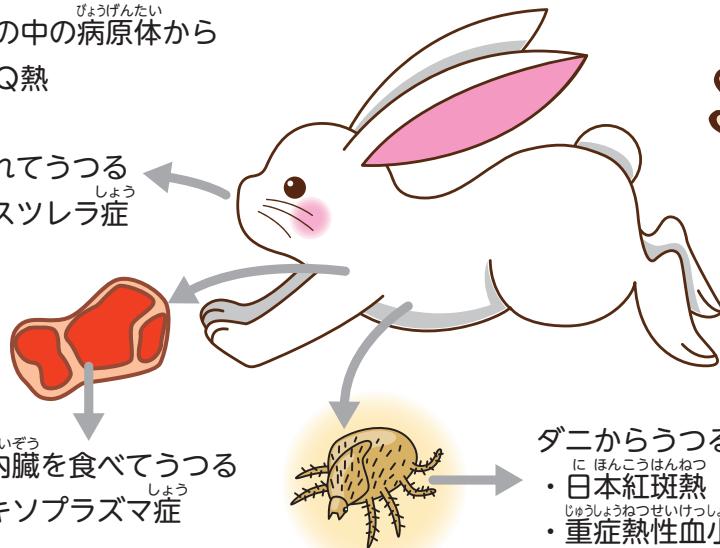
# 動物から人にうつる病気



ちり  
塵の中の病原体から  
・Q熱

か  
咬まれてうつる  
・パストレラ症

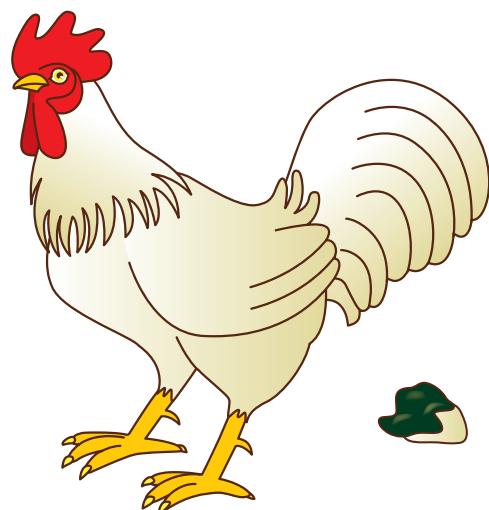
ないぞう  
肉・内臓を食べてうつる  
・トキソプラズマ症



さわ  
触ってうつる  
・皮膚糸状菌症

ふん  
糞に触ってうつる  
・サルモネラ症

ダニからうつる  
・日本紅斑熱  
・重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)



さわ  
触ってうつる  
・鳥インフルエンザ  
・鶏のカンピロバクター症

ふん  
糞に触ってうつる  
・ニューカッスル病  
・鳥インフルエンザ  
・サルモネラ症  
・鶏のカンピロバクター症



## 人も動物も病気にならないために

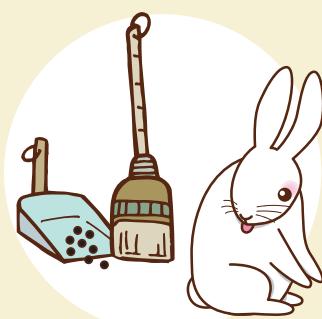
たが  
お互いに病気をうつさないために次のことを行いましょう。



そうじの後や、動物に  
さわる前と後にはかならず手を洗う。



こまめにそうじして、  
飼育場所はいつもきれいにしておく。



動物が病気になったときは、次の動物病院にご相談ください。

## 下関市開業獣医師会一覧



病院名	院長名	所在地	電話番号
長府家畜病院	角田 芳子	千鳥ヶ丘町19番13号	083-248-0891
佐々木動物病院	佐々木 主計	稗田西町4番1号	083-253-9595
山中動物病院	山中 俊樹	秋根西町二丁目10番20号	083-256-5445
たくら動物病院	田丸 精治	大字田倉698番地	083-256-8700
中島動物病院	中島 晶夫	後田町四丁目2番6号	083-233-1121
よしむら動物病院	吉村 大一郎	川中豊町五丁目2番10号	083-251-5100
くどう動物病院	工藤 洋幸	菊川町大字田部529番地5	083-288-0435
ViViペットクリニック	古田 智浩	武久町一丁目40番5号	083-292-2200
たかはしペットクリニック	高橋 学	幡生町二丁目8番25号	083-254-4131
なつ動物病院	原田 秀明	秋根東町8番10号トワムールエクス1階	083-242-0190

### 監修者より

学校飼育動物は、「子どもたちが命の大切さを実感できる」、「子どもたちの優しさ、思いやり、忍耐力を育成できる」、「子どもたちの動物に対する観察力、探究心を育成できる」など、教育活動に大きな意義をもたらす存在です。

学校飼育動物が今後もっと子どもたちの情操教育に役立つ存在となるために、獣医師会として積極的に協力します。学校飼育動物について何かお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。

人と動物の関係や、動物の習性をしっかり勉強して動物たちと仲よくたのしく暮らしましょう。

下関市開業獣医師会

作成 下関市動物愛護管理センター（動物ふれ愛ランド下関）

☎ 083-263-1125

URL <https://www.city.shimonoseki.lg.jp/soshiki/52/>

監修 下関市開業獣医師会

※このテキストを作成するにあたり、ご協力くださいました奈良県うだ・アニマルパーク振興室に感謝いたします。

平成25年8月発行（下関市開業獣医師会に関する情報は令和7年11月末現在）

